

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公)

公表:令和 6 年 2 月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら 坂東教室

保護者等数(児童数) 12 (12)

回収数 9

割合 75 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	5件	2件	件	2件	いつも玄関や送迎の時にしかスタッフに合わないのではありません。	その日の人数に応じて部屋を分けるなど、適度な間隔が取れるよう工夫しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5件	2件	件	2件	言語専門の先生が入って、指導して下さるようになりました。	保育士、言語聴覚士、児童指導員等を基準に従って配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3件	2件	件	4件	見学に時に見ただけなので、よくわかりません。	段差はありませんが、柱が出ている所や狭い場所もありますので、注意しながら活動しています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	8件	1件	件	件		保護者様のご意見ご希望を伺い、相談支援員とも連携を取りながら支援計画を作成します。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	7件	1件	件	1件	制作や運動など、毎日違うことをやっているので、楽しんでいると思います。	楽しみながら成長に繋がるよう、興味を持って取り組めるプログラムを提供していきます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1件	3件	1件	4件	そのような機会はない様子です。	現在はそのような取り組みはありませんが、今後検討したいと思います。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8件	1件	件	件	契約時に聞いたと思います。	今後もわかりやすい説明を心がけます。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8件	1件	件	件		送迎時に教室での様子をお伝えするとともにご家庭での様子や保護者様のご意向を伺うようにします。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9件	件	件	件	支援計画の更新時に面談をしています。電話でお話することもあります。	定期的に面談の機会を設けていますが、それに限らずご相談等がある時には電話やラインでも、随時対応していきます。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2件	2件	1件	4件		ご要望があれば検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5件	1件	件	3件		ご契約時に重要事項説明書の中で苦情の受付窓口をお伝えしています。苦情があった際には、迅速に対応していきます。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7件	1件	件	1件	ラインで写真を送ってくれるので、活動の様子が見られます。	送迎時にお話ししたり、ソラプロやラインを活用しながら、コミュニケーションを取っていきます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	8件	件	件	1件	こぼんだよりはいつも見えています。子供も楽しみにしています。	こぼんだよりは毎月発行し、自己評価の結果は年1回ホームページに掲載しております。内容の充実にも努めます。
14 個人情報に十分注意しているか	8件	1件	件	件		個人ファイルの管理や情報の取り扱いに注意することを職員全員に徹底して参ります。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	5件	2件	件	2件	マニュアル等はあるのだと思いますが、具体的にはよくわかりません。	マニュアルは教室内に掲示してありますが、周知が不十分な面があり、今後は保護者様にも防災の取り組みをお伝えするようになっています。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7件	2件	件	件		1～2か月に1度、避難訓練を行うとともに、防災にまつわる学習も行っています。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	6件	3件	件	件	その月の利用日を把握していて、こぼんに行く日を楽しみにしています。	子どもたちが楽しみながら成長できる教室を目指し、様々な取り組みをしていきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	8件	件	件	1件	毎日いろいろ工夫していただいていると思います。	職員の意識を高め、質の高い支援が提供できるよう努めます。

0 0 0 0 #DIV/0!

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 2月 20日

事業所名 こばんはうすさくら 教室

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7件	1件		適切な定員数で運営していますが、児童数が多い時は部屋を分けるなどして、適度な間隔を取れるようにしています。
	2 職員の配置数は適切である	7件	2件	児童との兼ね合いで、必要に応じて職員を配置しています。	基準の職員数を配置しています。活動や送迎等、状況に応じ役割分担を確認しながら安全に配慮していきます。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	4件	3件	施設内は段差がなく、身体不自由な子どもも安心して利用することができます。	段差はありませんが、ドアや玄関の幅が狭いので、車椅子使用の際は注意します。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6件	2件	職員会議などで課題を共有し、改善に努めています。	具体的な目標を毎月設定し、実行・検証をしていきます。個人においてもtodoリストなどを作成し、業務を効率よく進められるよう行動していきます。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7件	1件	アンケートは年1回実施し、結果を共有しています。	保護者様の評価・ご意見をもとに、業務改善のための職員会議を実施、対応策を協議し実行していきます。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3件	件	ホームページにて公開しています。	公開されていることが周知されていないようなので、保護者様にも見ていただけるよう、掲載場所をお知らせしていきます。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	3件	3件	行なっていません。	外部評価を行っていただくための働きかけを検討します。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7件	件	職員全員が必ず受講する研修のほか、任意の外部研修などもあります。	社内研修、外部研修など、研修の機会を増やし、職員の資質向上に努めます。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6件	1件	保護者様と面談をして課題や目標と一緒に考えたり、職員間でカンファレンスを行ったうえで支援計画を作成しています。	児童に関して気づいたことを記録するなど、より多くの情報をもとにご本人に合った支援計画が作成できるよう努めます。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5件	2件	契約時に基本のアセスメントシートを使用し児童の状況を記入、把握しています。	不適応行動の児童に対してなど、現在使用しているツールでは足りない部分を補うようなツールの導入も検討しています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	7件	件		職員の意見やアイデアを広く取り入れながら、楽しめるプログラムを立案していきます。
適切な支援の提供	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7件	件	固定化しないよう、どのプログラムをいつ行ったか記録し、次回の作成時に確認しています。	SNSやインターネットなどを活用し、児童に楽しんでもらえる新しい内容の活動を常に探しています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	9件	件	休日や長期休暇は個々の児童に合わせた個別課題に取り組み時間を設けています。	平日に関しては滞在時間が短く個別の時間が少なくなりがちなので、時間の使い方を工夫していきます。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	9件	件	個人のニーズに合わせて、徐々にできる事を増やしていけるよう、活動内容を考えています。	個別と集団をバランスよく組み合わせ支援計画を作成していきます。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	10件	件	毎日の朝礼・昼礼を欠かさず行い、その日の流れや役割分担がわかるボードを用いて確認しています。	その日の児童に関わるうえでの注意事項などを共有し、安全に配慮します。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9件	件	毎日終礼を行い、ヒヤリハット等を共有し、改善策を話し合っています。出勤していない職員にも周知できるよう、申し送りノートを活用しています。	職員同士の情報交換、連絡の徹底を図り、日々の活動に生かしていきます。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9件	件	終礼時にその日の情報を共有し、日報に記入しています。	記録した情報から課題を整理し、支援に役立てていきます。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	9件	件	半年ごとにモニタリングを行い、目標に対する実施経過を確認しています。	設定した目標が適切であり、到達可能であるかどうか、見極めていきます。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	7件	1件	ガイドラインに沿って、支援目標を設定しています。	職員全員がガイドラインの理解を深めるよう努めます。
		20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8件	件	児童発達支援管理責任者又は管理者が出席しています。
21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている		9件	件	送迎の際に学校の先生と情報共有しています。年間行事やトラブル発生時等の対応も書面で確認しています。	送迎に関する定時連絡、ホームページやメールでの行事確認のほか、先生との情報も密にしていきたいと思います。
22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		—	—	現在対象児童はありません。	

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	7件	件		必要に応じ、関係機関との連携を図ります。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	—	—	現在対象児童はありません。	将来的にそのような事例が生じた場合には、情報提供等の対応をしていきたいと思います。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6件	1件	児童発達センターを利用している児童の療育について助言をいただくことがあります。	専門機関と情報共有し、研修の機会があれば積極的に参加していきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1件	7件	地域の小学校との交流があると良いと思います。	今後、地域との交流も検討していきたいと思います。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	7件	件		機会があれば積極的に参加していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9件	件	送迎時の対話や、WEB連絡帳、LINEにてその日の様子などをお伝えしています。	こちらからお伝えするだけでなく、ご家庭での様子やご意見ご要望を伺うなど、保護者様とのコミュニケーションを深めていきます。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	6件	2件	職員間で話し合った上、管理者と支援事業所で連携し、必要な事は保護者様にお伝えするようにしています。	方法や時間が確立していませんが、保護者参加型のプログラムや、保護者向けの研修等も検討していきます。適切な助言が出来るよう、職員の知識を高めます。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7件	件	契約時に説明しております。	契約手続き時、または変更があった際に説明しております。わかりやすく説明出来るよう努めます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件	件	保護者様から頂いた悩みや相談などは、職員全体で共有し可能な限り助言や支援をしています。	主に児童発達支援管理責任者や管理者が対応しておりますが、担当者以外の職員が相談を受けた場合でも、情報共有し迅速な対応を心掛けます。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	件	7件		現在開催しておりませんが、ピアカウンセリングという面からも、保護者様の交流の場を設ける事を検討して参ります。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	6件	件	主に、管理者・および児童発達支援管理責任者が対応しています。	保護者様からの聞き取りにより、事実を確認しながら不備を改善、安心してご利用いただけるよう努めます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	9件	件	毎月プログラムとこぼんだよりを発行し、お伝えしています。	活動内容のお知らせや必要な情報を随時お伝えして参ります。
	35	個人情報に十分注意している	9件	件	個人情報の使用については同意書を頂いており、必要最小限の範囲での使用に努めています。	個人ファイルは厳重に管理し、会話等で知り得た情報に関しても、十分に取り扱いに注意します。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	9件	件	絵カードやマカトンサイン、ジェスチャーなどによるやり取りを行っています。	絵、サイン、音など、視覚と聴覚に働きかけながら、よりわかりやすく情報伝達出来るよう心がけます。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	件	6件	行事の招待などはありませんが、散歩の際に挨拶をするなど周辺の方とのふれあいを心掛けています。	発表会など、地域との交流も今後検討していきたいと思います。	
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	6件	2件	マニュアルは教室内に掲示しています。	災害時等の対応についてのマニュアルの存在や、その内容、防犯防災に関する取り組みを、保護者様にもわかりやすくお伝えするよう努めます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9件	件	定期的に避難訓練を取り入れ、避難場所や職員の動き等を確認しています。	2か月に1回プログラムに組み込み、様々な場面を想定して避難訓練を実施していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6件	件	虐待防止委員会を設置し、職員全員が研修を受講しています。	継続的に研修を実施し、適切な対応に努めます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3件	1件	重要事項説明書において説明しています。	身体拘束とは違いますが、他害が強い児童に対して、別室で隔離して活動を行うなどの措置を、保護者様の同意のもと行っています。特別な対応が必要な児童に対しては、保護者様と十分に相談し、計画書に記載するようにしていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6件	1件	ご利用開始前時に聞き取りをし、アレルギーがある場合は対応方法を共有します。	アレルギーがある児童に対しては医師の指示に基づき、慎重に対処します。おやつを提供時にも注意していきます。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	9件	1件	危険な事例があった時には記録し、情報共有しています。	各事例について職員全員の周知を図るとともに、同じことが起こらないよう、危険防止に努めます。